

【NEWS RELEASE】

2019年5月24日

SMBC日興証券株式会社

独立行政法人日本学生支援機構のソーシャルボンド引受けのお知らせ

SMBC日興証券株式会社は、この度、独立行政法人日本学生支援機構(理事長:吉岡 知哉、本部所在地:神奈川県横浜市、以下「JASSO」)が発行するソーシャルボンド^{※1}第55回債(以下「本ソーシャルボンド」)の引受けにおいて共同主幹事を務め、条件が決定されましたのでお知らせいたします。

JASSOは日本国憲法第26条が定める「教育を受ける権利」、教育基本法第4条が定める「教育の機会均等」の理念の下、国の教育政策の一環として学生に対する奨学金事業を実施しており、国連の「持続可能な開発目標(SDGs)」の目標4「すべての人々に包摂的かつ公平で質の高い教育を提供し、生涯学習の機会を促進する」の達成に貢献しています。本ソーシャルボンドによって調達された資金は、その全額が貸与奨学金の在学中資金として充当されますが、これは国際資本市場協会(International Capital Market Association、以下「ICMA」)が定める「ソーシャルボンド原則」に沿った債券である旨、第三者評価機関からのセカンドオピニオンを取得^{※2}しています。

当社では、昨年9月に資本市場本部内に「SDGsファイナンス室」を新設する等、環境問題や社会問題の解決に資するファイナンスニーズの捕捉及びESGの推進に積極的に取り組んでおります。この度の引受けは、当社におけるソーシャルボンド及びSDGsファイナンスに係る知見を示すと同時に、日本におけるESG投資、ソーシャルボンドを含むSDGsファイナンス市場の更なる発展に繋がるものと自負しております。また、本ソーシャルボンドの引受けを通じて、当社においてもSDGsの掲げる「すべての人々に包摂的かつ公平で質の高い教育を提供し、生涯学習の機会を促進する」の目標達成に貢献していきます。

当社は「いっしょに、明日のこと。」をブランドスローガンに、今後も引き続きお客さまを中心に考え、より高い価値を提供し、信頼と安心をお届けしてまいります。

※1 社会課題解決に資する事業の資金を調達するために発行する債券。

※2 本債券はICMAが定義するソーシャルボンド原則に適合する旨、フランスに拠点を置く世界有数のESG評価機関であるヴィジオアイリス(Vigeo Eiris)からセカンドオピニオンを取得している。

いっしょに、明日のこと。
Share the Future

 SMBC日興証券

【今回発行される債券の概要】

名称	第 55 回日本学生支援債券
年限	2 年
利率	0.001%
発行価格	100.002 円
応募者利回り	0%程度
発行額	300 億円
条件決定日	2019 年 5 月 24 日(金)
払込日	2019 年 6 月 7 日(金)
償還日	2021 年 6 月 18 日(金)
取得格付	AA(R&I)、AAA(JCR)

以 上